

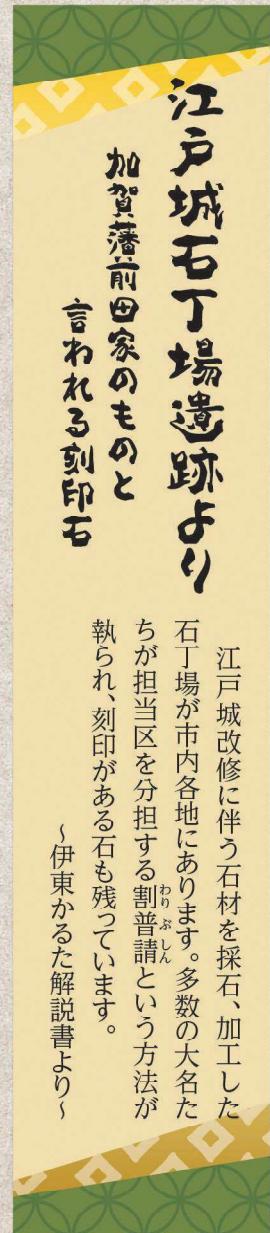
市議会だより

表題は「いとう」の文字に大室山・小室山を配し、図案化したものです。

「伊東かるた」とめぐる “伊東の魅力”再発見



※今号より、伊東の自然・歴史・文化を題材にした「伊東かるた（第二版）」（伊東かるたの会制作）の中から「伊東の魅力再発見」をテーマに、編集委員が選んだお気に入りの札を写真とともにご紹介してまいります。



主な内容

- 3月定例会の概要 【P. 2】
- 一般質問(15議員が登壇) 【P. 7】
- 予算大綱質疑(7議員が登壇) 【P. 4】
- 常任委員会だより 【P. 12】



令和2年3月定例会

令和2年度一般会計予算を全会一致で可決 特別会計6件、企業会計3件についても可決

3月定例会を2月21日から3月23日までの32日間の会期で開会しました。

議会番号	件名	概要	提出者	審議結果
市議第39号  討論	伊東市印鑑条例の一部を改正する条例	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るために関係法律の整備に関する法律が公布されたことに伴い、登録資格において印鑑の登録を受けることができない者のうち「成年被後見人」を「意思能力を有しない者」に改め、印鑑登録の抹消事由から「後見開始の審判が確定したとき」を削除するとともに、用語の整理を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第40号	伊東市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	会計年度任用職員制度の導入により新設されるフルタイム会計年度任用職員が、常勤職員と同様に、給料、手当及び旅費の支給対象であることが明確化されたことに伴い、給料を支給される非常勤職員の補償基礎額について、常勤職員の公務災害補償に係る平均給与額の規定に準じることとする規定を整備する条例改正	市長	全会一致で可決
市議第41号	子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が公布されたことにより、関係条例について、幼児教育・保育無償化に伴う所要の改正を行うものであり、伊東市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例について、幼児教育・保育無償化に伴う食事の提供に要する費用の取扱いの変更や特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の新設等についての規定を整備するほか、伊東市立保育所条例について、引用条項の整理を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第42号	伊東市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るために関係法律の整備に関する法律、及び放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布され、人員基準についても参考基準となることに伴い、設備基準に関する経過措置及び放課後児童健全育成事業における児童数に関する経過措置を令和6年3月31日までとすること、また、放課後児童支援員の研修の修了に関する経過措置を令和4年3月31日までとする条例改正	市長	全会一致で可決
市議第43号	伊東市祝金条例の一部を改正する条例	伊東っ子誕生祝金の贈呈額について、子育て支援の充実や少子化対策の強化などを図るために、第2子以降の贈呈額について増額するもので、これまでの第1子5万円、第2子4万円、第3子以降3万円を、一律5万円とする条例改正	市長	全会一致で可決
市議第44号	伊東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	地方税法施行令等の一部を改正する政令が施行され、国民健康保険税の被保険者間の負担の公平化と低中所得者の負担軽減を図るために、基礎課税額の賦課限度額を58万円から61万円とする条例改正	市長	全会一致で可決
市議第45号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	地方自治法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、伊東市監査委員に関する条例のほか関係条例について、引用条項の整理など所要の改正を行う条例の制定	市長	全会一致で可決
市議第46号	伊東市大原武道場条例の一部を改正する条例	大原武道場に設置される冷暖房設備について、利用者から使用料を徴収するため、第1道場及び第2道場の冷暖房使用料として、1時間につき300円の使用料を新たに規定する条例改正	市長	全会一致で可決
市議第47号	市の義務に属する損害賠償の額を定めることについて	令和元年9月の台風15号による断水の復旧に当たり、給水管内の水圧上昇により発生した、給水管漏水事故に係る損害賠償の額を定めることについて議会の議決を求めるもの	市長	賛成多数で可決
市議第48号	市の義務に属する損害賠償の額を定めることについて	令和元年9月の台風15号による断水の復旧に当たり、配水管減圧弁装置が故障したことにより発生した、給水管漏水事故に係る損害賠償の額を定めることについて議会の議決を求めるもの	市長	全会一致で可決
市議第49号	小学校電子黒板等購入契約の締結について	契約金額：4,231万7,000円 契約の相手方：NTTビジネスソリューションズ株式会社	市長	全会一致で可決
市議第50号	令和元年度伊東市一般会計補正予算（第7号）	各種事務事業経費の整理、教育費における、国の整備方針に基づく小中学校の校内LAN環境の整備及び、令和2年度当初にかけての切れ目ない経済対策事業や、市民の生活環境向上対策事業を実施するための経費の追加を主な内容として、1億4,002万5,000円の追加	市長	全会一致で可決

市議会だより

議会番号	件名	概要	提出者	審議結果
市議第51号	令和元年度伊東市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	人件費の整理と工事計画の見直し等による工事請負費及び委託料の減額が主なもので、1,714万円の減額	市長	全会一致で可決
市議第52号	令和元年度伊東市競輪事業特別会計補正予算(第2号)	車券の売上が好調に推移し、当初の見込みを上回ることから、歳入において車券売上金の増額と、歳出においては車券売上金の増額に見合う場外車券売上手数料や、勝者投票払戻金など、10億円の追加	市長	全会一致で可決
市議第53号	令和元年度伊東市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	歳出においては、一般被保険者療養給付費などの増額や、各種事務経費等の整理、歳入では、一般被保険者療養給付費の増額に伴う保険給付費等交付金の増額や、保険基盤安定繰入金の増額、国保事業費納付金の財源組み替えによる一般会計繰入金の減額が主なもので、1億6,752万6,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第54号	令和元年度伊東市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	歳出においては、不足が見込まれる居宅介護サービス給付費の増額や、保険給付支払準備基金積立金の減額など、歳入では、給付費の増額に見合う国県支出金や、一般会計繰入金など、4,619万7,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第55号	令和元年度伊東市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	歳出において、広域連合に納付する後期高齢者医療保険料負担金や保険基盤安定負担金を増額するとともに、各種事務経費等の整理を行うもので、歳入では、後期高齢者医療保険料の増額と一般会計からの保険基盤安定繰入金の増額が主なもので、2,328万1,000円の増額	市長	全会一致で可決
市議第56号	令和元年度伊東市水道事業会計補正予算(第2号)	収益的収入においては、水道賠償責任保険に関する雑収益の697万4,000円の増額、収益的支出では、燃料費調整単価の高騰による動力費の増額が主なもので、2,784万1,000円の増額、資本的支出においては、工事計画見直しによる工事請負費減額が主なもので7,113万6,000円の減額	市長	全会一致で可決
市議第57号 ～ 市議第66号  討論	令和2年度伊東市一般会計予算、特別会計予算6件、企業会計予算3件	各会計の概要是4ページをごらんください。	市長	4ページをごらんください
市議第67号	令和元年度伊東市一般会計補正予算(第8号)	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う小中学校臨時休校による放課後児童クラブの開所時間延長に係る経費、保育園などにおける感染症予防対策経費、小中学校の給食費の返還に係る経費及び経済変動対策資金貸付金利子補給金の拡充を主な内容として、660万2,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第68号	令和2年度伊東市一般会計補正予算(第1号)	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う小規模事業者への経済支援策としての、小口資金貸付金及び経済変動対策資金貸付金の利子補給金の拡充で、3,000万円の追加	市長	全会一致で可決
発議第5号	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長及び参議院議長に提出	議員10名	全会一致で可決

本会議で行われた討論の概要

市議第三十九号 伊東市印鑑条例の一部を改正する条例

《賛成》清和会

今回の条例改正案は、当

《賛成》日本共産党

観光ビジョンの推進体制

における新たな動きや移住

定住促進道路整備事業など

は産業振興の観点から評価

できる。新図書館構想策定

事業は建物のみならず運営

計画の検討が重要である。

市民課窓口民間委託事業は

費用対効果や個人情報保護

などいくつか懸念が残るが、

期待を込め賛成とする。

大きいに評価するところであり、本予算に賛成する。

初、成年後見制度趣旨を没却し、成年被後見人の財産権を脅かす等の不利益のリスクを有していたが、度重なる議論や審議の結果、当局より、当該リスク回避策として、印鑑登録に関し、新たに行政手続条例に基づく審査基準、処分基準を策定し公にする旨の答弁を得たため、議案に賛成する。

市議第五七号 令和二年度伊東市一般会計予算

《賛成》清和会

事務事業の整理合理化を図り、事業の廃止、縮小、完了合わせて一二七事業、額にして一〇億一〇一八万五千円の削減を図る一方、戦略事業として、新規、重点、拡大事業合わせて二八事業に対し一七億三〇三万三千円と行財政改革が進展していることに対しても

砂ぼこりに苦しんでいた周辺住民の長年の要望であつた市民運動場人工芝生化事業など市民生活全般に配慮されており、市長の「ボトムアップによる市政運営」の成果として市民の運営の実現をめざして、皆様の声を予算に反映させていく点を評価し賛成する。

対策は、迅速・果敢に実行していただきよう要望する。

会派構成は11ページをごらんください

大いに評価するところであり、本予算に賛成する。

昨今の新型コロナウイルスの影響により、特に市税

《反対》日本共産党

収入への影響が心配されるところである。本市の財政状況、予算執行においても、人の動き、観光の活性化が基盤となることから、市長がリーダーシップを發揮した時期に応じた政策への期待と、多くの方が伊豆、伊東に来られることを切に願い、賛成討論とする。

《賛成》田久保眞紀

今期予算は現在の特別な

経済状況に鑑みて、市民生

活の利便性向上を目的とし

た市民グランド人工芝生

化事業については、事業の

見直しも含めて再検討し、

慎重に進めるべきと考える

が、現状では市民生活の安

全・安心の確保と市内経済の危機対策に早急に取り組むことが

最優先であると考

え、予算には賛成する。



会派構成は11ページをごらんください

《賛成》正風クラブ

保険料の見直しは、制度

の運営を安定させ、税負担

や世代間の負担の公平性を

守るものである。低所得者

には年金生活者支援給付金

など保険料の増額分より手

本予算が反対により執行で

きなければ後期高齢者全体

が安心して医療を受けるこ

とができるなくなる。医療制度維持のため賛成する。

令和二年度予算の保険料は、所得割率、均等割額の改定や激変緩和措置であつた低所得者軽減特例が廃止されたため、全ての階層で値上げとなつた。介護保険料の減額や年金生活者支援給付で補填されると言うが対象者は限られ、年金生活者には痛手である。広域連合での算定ではあるが、改定は認めがたく、反対する。

予算大綱質疑

会派及び会派に所属していない議員から7議員が質疑

～市長施政方針及び令和2年度各会計予算案について質疑～

(質疑順に掲載。文面の掲載量は構成人数による。会派構成は11ページをごらんください。)

令和2年度 市長経営方針

市長公約
③本の柱

みんながつくる伊東市
みんなが楽しい伊東市
みんなが暮らす伊東市

「未来を拓く」を行動に移す取り組み

- 窓口レイアウト等変更事業
- コミュニティエフエム放送局設備整備事業
- 総合防災ガイドブック作成事業
- 市民課窓口業務等委託事業
- はじめよう！T.O新生活応援事業
- 5歳児健康診査事業
- 母親交流支援事業
- 児童養護施設建設費補助事業
- 伊東オレンジビーチ景観整備事業
- 有害鳥獣対策事業
- 富戸漁港輸送施設改良事業
- 移住定住促進道路整備事業
- 緊急輸送ルート沿道建築物耐震補強助成事業
- 小学校屋内運動場改修事業
- 新図書館基本構想策定事業
- 市民運動場人工芝生化事業

主な新規事業

対話と融和で「未来を拓く」

令和2年度各会計予算

○全会一致で可決、○賛成多数で可決 (単位:千円、%)

区分 会計別	当初予算額	前年度予算額	前年度 対 比	審議 結果
一般会計	27,480,000	26,420,000	104.0%	○
競輪事業	18,290,000	19,750,000	92.6%	○
国民健康保険事業	8,760,000	8,806,000	99.5%	○
土地取得	26,050	26,100	99.8%	○
靈園事業	27,400	27,200	100.7%	○
介護保険事業	7,976,000	7,923,000	100.7%	○
後期高齢者医療	2,132,000	2,008,000	106.2%	○
病院事業会計	798,655	746,167	107.0%	○
下水道事業会計	2,916,662	2,134,000	136.7%	○
水道事業会計	2,741,949	2,614,063	104.9%	○
合 計	71,148,716	70,454,530	101.0%	—

* 病院事業会計、下水道事業会計及び水道事業会計については、

* 収益的支出と資本的支出の合計額
* 下水道事業会計については、令和2年度から地方公営企業法が適用され、令和元年度の当初予算額は特別会計の額

※新型コロナウイルス感染症の影響により、各事業の執行については、再検討を行う予定です。

各種メディアを通じ幅広くPRするなど、競輪の魅力を発信し、顧客拡大を図る広報宣伝を実施していく

競輪事業特別会計について、共同通信社杯開催に係る広報や宣伝体制について伺う



正風クラブ
みやざきまさしげ
(宮崎雅薫議員)

このほかにも、各種媒体を活用した情報提供なども行い、幅広く開催告知を行い、幅広く開催告知を行っていいく予定である。

第三六回共同通信社杯については、全国のファンへ各種メディアを通じ幅広くPRするなど、競輪の魅力を発信し、顧客拡大を図る広報宣伝を実施していく

下水道事業について、玖須美・川奈地区の面整備の進捗状況とともに、今後の方針について伺う



公明党
とりいやすこ
(鳥居康子議員)

令和元年度末までに、国道一三五号川奈口交差点付近まで污水幹線管きょを延伸する。

新たな分別品目として追加される古着類の拠点回収の取り組みの内容を伺う

市長

スーパー・マーケットにおいて年三回、市立幼稚園において月一回の実施を予定している

古着類の拠点回収については、ごみの減量化に効果的な3Rの一つであるリサイクルとして実施するものであり、回収した古着類をリサイクル業者に受け渡し、工業用ウエス（雑巾）として再利用されるものである。可燃ごみとして排出されていた古着類が減量化されることで、ごみ処理施設の延命化が図られるとともに、排ガスが抑制されることで地球温暖化防止に寄与するものと考えている。

市長

『その他の質疑』一三項目

今年度は、平成三〇年度から助成対象年齢を一八歳までとし、あわせて入院時の食事療養費を助成対象としたことにより、費用負担がかさむ年齢層への支援や入院に関する負担の軽減が図られたものと考えている。

年間の実証実験を踏まえ、市内北部、南部及び市街地にあるスーパー・マーケット三店舗の駐車場などの敷地内並びに市立幼稚園七カ所を予定している。また、実施時期及び回数については、スーパー・マーケットでは、衣がえの時期を含めた四月、七月、一〇月の年三回、市立幼稚園では、月一回の計一二回を予定している。

『その他の質疑』一三項目



清和会
すぎもととかずや
(杉本憲也議員)

昨年九月定例会において、「子ども医療費無償化についての陳情」が採択されたにもかかわらず、子育て支援医療の自己負担が残されるに至った理由を伺う

市長

限られた予算の中ではより効果のある事業に優先的に取り組んでいくことが必要



このため、無償化に向けては、県に対する支援の拡充とともに、国への制度化の働きかけもあわせ、要望を続けていく中で、制度改革の時期を検討していく。

『その他の質疑』一三項目

子育て支援医療費については、平成三〇年度から助成対象年齢を一八歳までとし、あわせて入院時の食事療養費を助成対象としたことにより、費用負担がかさむ年齢層への支援や入院に関する負担の軽減が図られたものと考えている。

市議会より

市長　伊豆半島ジオパーク推進協議会より
伊豆半島ジオパーク協議会や伊東市ジオパーク推進会議とも情報共有を図る中で、認定審査に備えていく

ジオパーク推進事業の概要を伺うとともに、日本ジオパークの再認定審査に向けた準備の状況について伺う



自民・伊東新時代。
(杉本一彦議員)

市長　伊豆半島ジオパーク推進協議会より

繁忙期などに合わせた人員配置により、窓口混雑緩和に柔軟に対応可能となるとともに、職員の適正配置が推進され、より効果的な行政運営が図られることがなどである。

市民課窓口業務等委託に関する、委託業務の具体的な内容及び委託するメリットを伺う



日本共産党
(重岡秀子議員)

『その他の質疑』一六項目
有を図る中で認定審査に備えていく。

後、協議会や伊東市ジオパーク推進会議とも情報共有を図る中で認定審査に備えていく。

会が中心となり現状報告書の提出準備を進めるとともに、五月份に現地調査員や日程等が決定した後に、調査員からのリクエストなどを踏まえた現地調査の内容やコースの選定などを決定していくこととなるので、今後、協議会や伊東市ジオパーク推進会議とも情報共有を図る中で認定審査に備えていく。

『その他の質疑』八項目
委託のメリットは、委託業者において繁忙期などに合わせた人員配置により、窓口混雑緩和に柔軟に対応可能となるとともに、職員の適正配置が推進され、より効果的な行政運営が図られることがなどである。

委託のメリットは、委託業者において繁忙期などに合わせた人員配置により、窓口混雑緩和に柔軟に対応可能となるとともに、職員の適正配置が推進され、より効果的な行政運営が図られることがなどである。

令和三年九月からシステム稼働を予定する自治体クラウドについて、導入修を予定するなど、各ジオサイトやビジターセンターの魅力向上を図っている。



浅田良弘議員
(会派に所属していない)

『その他の質疑』八項目
委託のメリットは、委託業者において繁忙期などに合わせた人員配置により、窓口混雑緩和に柔軟に対応可能となるとともに、職員の適正配置が推進され、より効果的な行政運営が図られることがなどである。

委託のメリットは、委託業者において繁忙期などに合わせた人員配置により、窓口混雑緩和に柔軟に対応可能となるとともに、職員の適正配置が推進され、より効果的な行政運営が図られることがなどである。

市長　伊豆半島ジオパーク推進協議会より

令和三年九月からシステム稼働を予定する自治体クラウドについて、導入修を予定するなど、各ジオサイトやビジターセンターの魅力向上を図っている。

令和二年度に控える日本ジオパークの再認定審査に向けた準備については、伊豆半島ジオパーク推進協議会より



田久保真紀議員
(会派に所属していない)

『その他の質疑』六項目
令和元年12月定期会閉会から令和2年3月定期会開会まで

情報システム経費の削減、セキュリティレベルの向上、業務の標準化・共通化による業務効率の向上の三つを目的とする、「熱海市・伊東市・函南町自治体クラウド協定」を平成三一年四月一二日に締結し、熱海市及び函南町と基幹系システムの共同調達及び運用を行うこととした。

理に関することも教育委員会の所掌事務であることから、教育費で計上した。本事業を除く予算はほぼ前年度並みであり、学校教育等諸事業の予算に影響はない。

『その他の質疑』一項目

閉会中の議会活動

12月23日 議会活動活性化協議会
1月8日 議会活動活性化協議会
1月17日 議会報編集委員会
1月29日 常任福祉文教委員会協議会

2月4日 伊東市議会・熱海市議会合同議員研修会
2月5日 常任観光建設委員会協議会
2月12日 常任総務委員会協議会
2月17日 議会運営委員会
2月19日 議会報編集委員会

一般質問

15議員が登壇／市政全般について質問 (登壇順に掲載)

市長 県から事業者に対して森林に戻すことは是正指導を実施している
尾入山事業地については、森林法違反に該当するとともに林地開発手続案件であるため、県から事業者に対して森林に戻すことは正指導を実施している。
不法投棄された樹木等の撤去状況を伺うとともに、植林した樹木が育たない原因を究明するための土質調査結果を伺う。

違法伐採のあった尾入山事業地の原状回復に向けての進捗状況について伺う
川上流の尾入山事業地の、原状回復に向けての進捗状況について、違法伐採後、不法投棄された樹木等の撤去状況を伺うとともに、植林した樹木が育たない原因を究明するための土質調査結果を伺う。



さとうしげき
佐藤周議員
(正風クラブ)

違法伐採のあった八幡野川上流の尾入山事業地の、原状回復に向けての進捗状況について、違法伐採後、不法投棄された樹木等の撤去状況を伺うとともに、植林した樹木が育たない原因を究明するための土質調査結果を伺う。

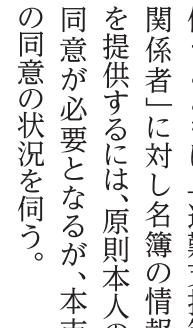


すぎもとこうじや
杉本憲也議員
(清和会)

避難行動要支援者名簿の対象者の概要及び人数を伺うとともに、関係者への名簿情報の提供に係る本人の同意の状況を伺う
災害対策基本法に基づく避難行動要支援者名簿の登録対象となる「避難行動要支援者」の概要及び人數を伺うとともに、関係者への名簿情報の提供に係る本人の同意の状況を伺う



水性や透水性が不良であると県から報告を受けており、今後は、調査結果に基づき、事業者が土質の改善を図ることにより、伐採地の緑化が進むものと考えている。
『その他の質問』 八項目



おおかわかつひろ
大川勝弘議員
(自民・伊東新時代。)

名簿登載者二五四二人のうち、名簿情報の提供への同意を得た要支援者は一一四七人となっている。
避難行動要支援者名簿の登録対象となる要支援者は、介護認定の要介護三から五の認定を受けている者、身体障害者手帳一、二級、療育手帳Aまたは精神障害者保健福祉手帳一、二級の所持者、そのほか対象基準に準じる登録希望者であり、全体で二五四二人となる。

本市の名簿登載者のうち、平常時に自治防災会や民生委員等の避難支援関係者に名簿情報を提供することに同意されている要支援者は一一四七人であり、約四五・一%となっている。
『その他の質問』一六項目

市長 交通事業者や地元関係者の意見集約や検討作業に時間を要しているが、引き続き協議をし合意形成を図る問題点としては、広場の整備方針として、限られた敷地の中で、ほかの交通機関に円滑に乗りかえるための交通結節点としての機能

駅前広場整備に係る現状の問題点について伺う

令和二年一月二一日に、「はばたき」において、伊東駅周辺地区整備事業の意見交換会が開催され、さまざまな意見が交わされていましたが、本計画が長年にわたり進捗状況が変わらないよう見受けられることから、現状において、どのような問題を認識しているのか伺う。



おおかわかつひろ
大川勝弘議員
(自民・伊東新時代。)

快適に過ごすための空間機能を合わせた理想的な配置とするため、交通事業者や地元関係者等の意見集約や検討作業に時間を要していることである。

今後は、広場の利用実態を考慮し、引き続き協議を重ね合意形成を図りながら、市民や観光客が快適に利用できる駅前広場となるよう、整備計画をまとめていく。

『その他の質問』一一項目



あおきよしひろ
青木敬博議員
(正風クラブ)

高齢者の視点から見ると言つても、その立場にならないとわからないこともある。例として、市役所地下から一階に上がる際にエレベーターに気づかず、階段

と、電車の待ち時間などを快適に過ごすための空間機能を合わせた理想的な配置とするため、交通事業者や地元関係者等の意見集約や検討作業に時間を要していることである。

今後は、広場の利用実態を考慮し、引き続き協議を重ね合意形成を図りながら、現状、公共施設の対応において、高齢者等の目線で対応する職員研修を取り入れる考えはないか伺う。

市長

市民の皆様の声を伺い、現場に直接出向き確認する重

要性等を指導している

現段階では、高齢者等の目線に特化した研修の実施は考えていないが、職員には、市民を向いて仕事をすること、しっかりと市民の皆様の声を伺い、現場に直接出向き確認することの重要性等を日的に指導し、意識向上を図っている。こ

の結果、職員は、日々市民目線で業務に当たり、現場での気づきが、高齢者への対応等にあらわれてきているものと考えている。

『その他の質問』八項目

八項目

SDGsが示す多様な目標の追求は、地方自治体における諸課題の解決に貢献し、一人一人が夢や希望を

を上ろうとしたところ、手すりが滑りやすくて、高齢者にはつらいという話を聞き、気づかないことは、ほかにもあると考えることから、現状、公共施設の対応において、高齢者等の目線で対応する職員研修を取り入れる考えはないか伺う。



しほらみねこ
篠原峰子議員
(公明党)

総合戦略の策定に当たり、SDGsの理念を基本的な考え方として市民全体での活動の推進を図るべきと考えるが、いかが

令和三年度からの新たな総合戦略を策定するに当たり、SDGsの理念を総合戦略における基本的な考え方として、SDGsの取り組みや進め方等を十分に記載する中で、市民全体での活動の推進を図るべきと考えるが、いかが

度に策定予定の次期総合戦略に盛り込むとともに、行政だけでなく市民全体での活動の推進が図れるよう、市民に向けた意識啓発の取り組みを研究していきたい。

『その他の質問』五項目



さいとうたつひこ
佐藤龍彦議員
(日本共産党)

次期総合戦略に盛り込むとともに、市民全体で活動の推進が図れるよう意識啓発の取り組みを研究していく

文化ホール建設計画について伺つ

新図書館基本構想策定の予算が提出され、図書館建設に向けた本市の取り組みが前進しようとしているが、

文化ホール建設はどうなっているのか心配している市民も少なくない。そうした

持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会を形成することを目標とする地方創生の趣旨に資することから、国や県の総合戦略や先進自治体の事例を参考しながら、令和二年

度に建設すべく、新図書館建設と並行しつつ、着実に進めていく

文化ホールの建設については、収容人数に関するご意見を初め、十分な駐車場の確保、舞台・音響・楽屋等の充実、さらには、可動式座席の設置など広範多岐にわたるご意見が寄せられており、これらのご意見を可能な限り生かすとともに、市民の文化力向上に資する施設として、市内音楽愛好家等から多くの期待が寄せられていることからも、早期に建設すべく、新図書館建設と並行しつつ、教育委員会と市長部局が連携し、着実に進めていく。

市長

早期に建設すべく、新図書館建設と並行しつつ、着実に進めていく

『その他の質問』六項目

六項目



しのみやかずひこ
四宮和彦議員
(清和会)

台風被害防止のためにも、森林整備に際しては予防伐採を優先すべきと考えるが、いかがか

くが倒木などによる断線や支持金具等の損壊であった。これを受け、県では、国県道沿線の電線などの被害を未然に防止するため、東京電力との協働で予防伐採を試行実施していることから、本市においても、関係機関と協議をし、実施について検討をしていく。

また、民有林等の各所有者等に対し、適正な維持管理をお願いしていく。

『その他の質問』 六項目



すぎもとかずひこ
杉本一彦議員
(自民・伊東新時代。)

おける機能の充実を図る観点から、日ごろから室内運動場として利用される施設であることも考慮し、統合が決定している小学校の体育馆から優先して冷暖房や自家発電機能の整備を進めるべきと考えるが、いかがか。

市長

学校統合の方向性、想定避難者数等さまざまな観点から検討していただきたい

良好な避難生活を送る上で、避難所における冷暖房設備の整備や、停電時にも電力の供給を行う自家発電装置の整備は、大変重要な要素であるが、体育馆に整備するためには多額の費用を要することから、今後の小中学校統合の方向性を視野に入れつつ、想定避難者数、避難所としての使用頻度、各種防災対策の中での優先度など、さまざまなお点から設置について検討していくたいと考えている。

地震発生時にブレーカーを切ることができれば、二次災害を未然に防ぎ被害を最小限に抑えることができることから、本市の震ブレーカー設置に対する補助制度の導入についての考え方を伺う。

『その他の質問』 六項目



ながさわまさし
長沢正議員
(公明党)

分電盤に震ブレーカーを設置するタイプと、設置費を補助対象としていない、通電火災が危惧される電気機器をつなぐコンセント部分に震ブレーカーを設置する簡易的なタイプがあることから、本市においても補助制度の導入を検討する際には、既に補助制度を導入している他の自治体における近年の状況を参考にしていきたい。

『その他の質問』 七項目



しげおかひでこ
重岡秀子議員
(日本共産党)

観光基本計画の推進のため、官民協働の組織の構築が必要と考えるが、いかがか

第三次伊東市観光基本計画の推進のため、目標値の達成度の検証及び柔軟な計画の見直し、観光地ビジョンの具現化に向けて、多様な団体や市民が参加する官

避難所機能の充実のため、小学校体育馆を優先し冷暖房等設備の整備を進めるべきと考えるが、いかがか

市長

補助制度の導入を検討する際には、既に補助制度を導入している他の自治体における近年の状況を参考にしていきたい

感震ブレーカーについて

感震ブレーカーについては、他の自治体の多くが設置費を補助対象としている、

模な災害に備え、避難所に

対策であると考える。大規

県と東京電力が試行実施した国県道沿線の樹木等の予防伐採を参考に、関係機関と協議し検討していく

昨年の台風一五号及び一九号襲来時に市内全域で停電が発生し、その原因の多

民協働の連携組織の構築が必要と考えるが、いかがか。

市長

今後、多くのご意見を伺う機会を設け、計画を検証する必要があると考えている

本計画では、さまざまなる数値目標を設定していることから、今後は、各施策や事業の進捗状況を踏まえた機会を設け、計画の検証を行う必要があるものと考えている。そのため、みらい観光塾に検証をお願いすることを検討するとともに、令和元年度から三年間の計画で進めていく「伊東市観光プロモーション事業」においても、統一的なプロモーションを実施していくために「ブランド研究会」や「コンテンツ会議」を組織していることから、これらも含めたあらゆる機会を捉えて本計画が実行性のある計画となるよう進めていく。

『その他の質問』 五項目

旅館生活衛生同業組合の支

部組織である、伊東温泉旅館ホテル協同組合からの協力が得られることとなつた。



すずきあやこ
鈴木絢子議員
(会派に所属していない)

災害時における宿泊施設の提供等に関する協定の今後の運用に向けた取り組みを伺う

伊東温泉旅館ホテル協同組合と、協議していきたい

市長

大規模災害時における要配慮者等への支援に関して、県と県ホテル旅館生活衛生等に関する協定」の本市における今後の運用に向けた取り組みを伺う。



なかだよしまさ
仲田佳正議員
(会派に所属していない)

ある説明会が開催される予定であることから、説明会において本協定の内容を確認後、伊東温泉旅館ホテル協同組合と協議していきたい。

『その他の質問』 四項目

伊東市鳥獣被害防止計画に基づき、わなの会や獣友会、あいら伊豆農業協同組合などで組織される「あいら伊豆広域有害鳥獣対策協議会」と連携して、駆除と被害防除の両面から対策を講じている



あさだよしひろ
浅田良弘議員
(会派に所属していない)

新型コロナウイルス感染症による観光面への影響及び誘客対策について伺う

市長

新型コロナウイルスによる観光への影響については、一部の宿泊施設でキャンセルの発生や、観光施設では中国人団体客減との報告を受けしており、本市を含め、

また、市臨時職員一人により市内の農地等を巡回し、被災の実態調査及び捕獲を実施し、野生鳥獣による農作物や生活環境への被害防止に努めている。

『その他の質問』 三項目

市長

市内経済全体への影響などを勘案し、検討する必要があると考えている

本市が要配慮者等への支援あり、この協定締結により、本市が要配慮者等への支援

観光地における影響は小さくないと認識している。

また、日々状況が悪化しており、今後さらに観光に対する影響が大きくなるものと危惧している。

今後、市内経済全体への影響などを勘案し、また国・県からの支援策の情報も注視する中で、市内事業者等への支援策や緊急経済対策、特別誘客対策などの実施について検討する必要があると考えている。

『その他の質問』一三項目



田久保眞紀議員
(会派に所属していない)

市長

迅速に堆積物等処理を行つており、引き続き環境の維持に努めていく



石島茂雄議員
(会派に所属していない)

ら、交付要綱の見直しを検討する旨を一二月定例会一般質問でも答弁させていた

だき、さらには石島議員を初めとした議員や市民の方々から、制度見直しについて、ご意見、ご要望をいたいたところである。

ねこの去勢・不妊手術補助金交付要綱見直しの予定について伺う

八幡野港への土砂流入については、八幡野川の河口が港内に接している構造により、河川の増水時には港内に土砂や落ち葉など堆積物の流入が生じることは承知している。堆積する土砂等については漁業活動に支障が生じないよう、その都度、漁業関係者と協議を行い、迅速に堆積物処理を行つておる。また、昨年の台風一五号及び一九号の際には、大量の海岸漂着物が発生したが、地元の漁業関係者やいとう漁業協同組合と情報共有を行いながら、速やかに除去処理を実施した。

今後についても、関係団体の協力を得ながら、定期的なしゆんせつを行うなど、継続的な漁業活動が営めるよう、引き続き環境の維持に努めていく。

八幡野港では土砂の流入が多く、将来的に海中の生態系に影響を及ぼすことが危惧されるが、どのように漁業を守っていくのか伺う。

『その他の質問』

四項目

市長

令和二年四月一日の施行に向け、準備を進めていく

伊東市ねこの去勢・不妊手術補助金については、余り活用されていないことか

ら、交付要綱の見直しを検討する旨を一二月定例会一般質問でも答弁させていただき、さらには石島議員を初めとした議員や市民の方々から、制度見直しについて、ご意見、ご要望をいたいたところである。

補助金交付要綱の見直しについては、飼養要件、補助率等を刷新した新要綱案を策定しているところであり、令和二年四月一日施行に向け、準備を進めている。

『その他の質問』二項目

市議会内の会派構成
(令和二年四月一日現在)

■正風クラブ

佐山 正 議員

○宮崎 雅薰 議員

佐藤 敬博 議員

青木 峰子 議員

鳥居 康子 議員

篠原 峰子 議員

○長沢 正 議員

清和会 和彦 議員

四宮 和也 議員

杉本 憲也 議員

○井戸 清司 議員

■自民・伊東新時代

大川 勝弘 議員

中島 弘道 議員

○杉本 一彦 議員

日本共産党 龍彦 議員

○佐藤 秀子 議員

■会派に所属していない

田久保眞紀 議員

鈴木 純子 議員

仲田 佳正 議員

浅田 良弘 議員

石島 茂雄 議員

(○) 会派代表者、
会派構成議員は議席順

議長から市民の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症につきましては、この原稿を書いている四月二〇日現在、本市における感染者は発生しておらず、市当局におきましても、さまざまな対策を講じているところでもあります。

この議会だよりが、皆さまに届くころには、感染症に関しては、新しい局面に入っていることと思われますが、現段階におきまして、伊東市議会といたしまして、市民の皆さまの生活を守つていけるよう、皆さまの声を積極的に伺い、その声を直に市長に届けるとともに、市内経渉が疲弊しないよう、経済対策に関する補正予算への対応として、臨時会の開会など、迅速に、また、臨機応変に対応していくことを申し入れたところでもあります。一日も早く皆さまの生活が平常に戻りますよう祈念いたしております。

議長 佐山 正



令和2年12月から
窓口の一部民間委託が始まること



伊東温泉竹あかり



医療・福祉分野での人材確保、若い世代の流入を促進する

常任委員会

だより

～常任委員会審査の中から～

◆ 詳細は、六月上旬発行予定の「定期例会会議録の委員会審査報告」をどうぞ

総務委員会

問 市民課窓口業務等委託事業による人的な効果をどのよう捉えているか伺う。

答 職員削減が進む中、サービス水準を維持するために、異動がない委託業者は、異動がない委託業者においてスキルの蓄積を図ることは効果的であり、また、市民課だけでは費用面で効果が出にくいが、全体の人員配置を考えた上で、重点的、戦略的事業に職員を配置していく点において、窓口委託は重要な要素となる。

問 伊東オレンジビーチ景観整備事業におけるヤシの木のライトアップとH-I-KA R-I-t-O YUKATAにぎわい演出事業の「光」のイメージについて伺う。

答 光の演出については、松川沿いの竹あかりや駅前のおうちでは、海岸とのイメージが合わないことから、これらでは、オレンジビーチのヤシの木に、さあさまに変色するLED照明を常設し、にぎわいの演出を考えている。

観光建設委員会

問 令和二年度からの新規事業となる、医療・福祉人材確保のための新生活応援事業の内容について伺う。

答 市内医療・介護・福祉関連事業所に新たに就業する、特定の資格を有する移住・Uターン希望者へ、奨学金の返済支援、賃貸住宅の家賃助成、転居費用の補助及び子供の養育支援を行うもので、一〇月の事業開始に向け、各関係機関と制度設計を進めている。

福祉文教委員会

伊東市には、世界に誇れる魅力がありますが、そのほとんどは、ふだん住んでいると当たり前のことで、見過ごされがちではないでしょうか。

「当たり前を再発見する。」

新型コロナウイルス感染症流行終息の後、いち早く伊東の魅力を広くPRするためには、改めて日常を見つめ、「当たり前の中にある魅力」を再発見することが肝要なのかもしれません。

この市議会だよりが伊東の魅力を再発見していただく一助となりますよう、委員一同、より一層紙面の充実に努めて参ります。

(杉本)

編集後記

議会報編集委員会
～質問は議会事務局へ